

GOVERNOR'S

2017-18 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760・ガバナー月信

2017
September

MONTHLY LETTER



豊田軟式少年野球クラブ新人戦大会開会式

● CONTENTS

- 02 ガバナーメッセージ
- 04 ガバナー活動報告（表敬訪問）
- 05 「基本的教育と識字率向上月間」によせて
- 06 「ロータリーの友月間」によせて
- 08 【特集1】地区研修委員会 2017-18年度の取り組みについて
- 10 第1回クラブ公共イメージ向上委員長会議及び
第2回愛知県内マスコミ向けプレスセミナー（7/27）
- 11 第1回クラブ国際奉仕委員長会議報告（7/28）
- 12 会員増強セミナー開催（7/21）
- 13 第28回インターアクト年次大会（7/17）
- 14 各クラブのための危機管理研修会（7/25）
- 15 風の便り
- 16 役に立つかもしれないシリーズ3（名古屋名駅RC）
- 18 ハイライトよねやま
- 20 財団室 NEWS
- 26 ロータリー文庫について／文庫通信
- 28 コーディネーター NEWS（9月号）
- 29 地区大会のご案内
- 30 ワールドフード+ふれ愛フェスタ
- 32 会員数及び出席報告（2017年7月末）



ロータリー：
変化をもたらす

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第 2760 地区
2017-18 年度ガバナー
神野重行

皆さん、こんにちは！

8月24日からガバナー公式訪問が始まりました。ホストクラブの皆さんを中心に準備をしていただき感謝いたしております。

さて、今年度の行動指針の一つとして「周りへの積極的働きかけによって、周りの皆さんの理解が図れ、良きパートナーになってもらえる」ことをお示ししました。これに基づき、ロータリー活動への理解と公共イメージの向上を高めるため、マスメディア関係者をお招きして、6月22日に当地区では初めてとなるプレスセミナーを開催しました。

その後も、ガバナー就任のあいさつを兼ねて、愛知県知事、名古屋市長をはじめ、主だったこの地域のマスメディアを訪問し、「ポリオプラス」をはじめ「WFF」など地区のロータリーの活動、あるいは「各クラブが取り組む奉仕活動」の説明をいたしました。

各マスメディアからは、「WFFなどこれだけ素晴らしい活動をしているのをよく知らなかった。取材に伺いたい」など好意的な反応が返ってきました。

その後、公共イメージ向上委員会「池森由幸委員長」が中心となり、各クラブが取り組む奉仕活動を、訪問したマスメディアを中心にリリースを始めましたが、既にいくつかの奉仕活動に対し、取材をしたい旨の依頼がきています。今後、各クラブの皆様と一緒にマスメディア対応を進めますので、ご協力をお願いします。

訪問日	訪問先		
7月 5日	中部経済新聞	代表取締役社長	永井征平 様
7月19日	名古屋テレビ(メーテレ)	代表取締役社長	横井正彦 様
7月21日	読売新聞	東京本社 執行役員中部支社長	足達 新 様
7月25日	東海テレビ放送	代表取締役社長	内田 優 様
7月26日	中部日本放送	代表取締役会長	大石幼一 様
7月26日	CBCテレビ	代表取締役社長	林 尚樹 様
7月26日	CBCラジオ	代表取締役社長	升家誠司 様
7月28日	朝日新聞	執行役員名古屋本社代表	坂本弘子 様
7月28日	テレビ愛知	代表取締役社長	高橋美夫 様
8月 1日	毎日新聞	常務執行役員中部代表	小泉敬太 様
8月 3日	中京テレビ	代表取締役社長	小松伸生 様
8月 9日	中日新聞	代表取締役社長	大島宇一郎 様

中部経済新聞 永井征平様

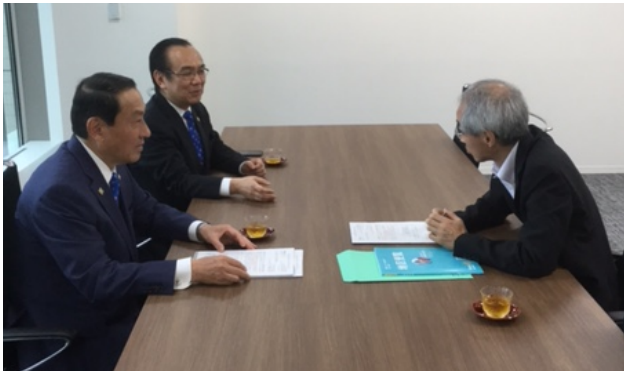


名古屋テレビ(メーテレ) 横井正彦様(中央)



神野ガバナーメッセージ

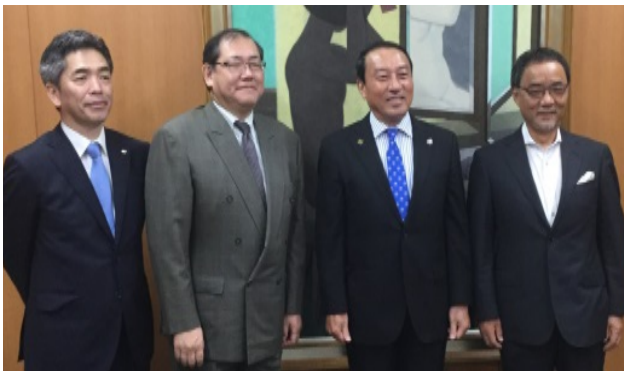
読売新聞 足達 新様



東海テレビ 内田 優様



中部日本放送 大石幼一様 (一番右)
CBCラジオ 升家誠司様 (一番左)
CBCテレビ 林 尚樹様 (左から2番目)



朝日新聞 坂本弘子様 (左奥)



テレビ愛知 高橋美夫様



毎日新聞 小泉敬太様



中京テレビ 小松伸生様 (一番右)



中日新聞 大島宇一郎様



河村名古屋市長を訪問（7月6日）



神野ガバナーの表敬訪問には、加藤定伸地区幹事、佐久間武美公共イメージ向上委員会副委員長、尾上昇地区大会実行委員長が同席した。

神野ガバナーは2017-18年度地区大会への出席招請を行い、河村市長はこれを快諾した。

また、神野ガバナーからは、ポリオプラス、WFF、VTT（職業研修チーム）などロータリークラブで取り組む奉仕活動の内容、及びロータリアン以外の皆様に、これらのロータリー活動を知っていただき、良きパートナーとして参加して頂けるため取り

組んでいる公共イメージ向上施策について紹介を行った。河村市長からは、素晴らしい取り組みであり、応援する旨のエールをいただいた。





「基本的教育と識字率向上月間」 によせて

地区国際奉仕委員会委員長
鈴木宏司(半田南)



ロータリーの6つの重点分野の一つとなっている「基本的教育と識字率向上」は、世界の国の中で子供たちが基本的な教育を受けられない、また成人が十分に読み書きできない地域があり、そうした地域で基本的教育を提供し、識字率を上げることで、貧困を減らし健康状態を改善し、地域社会の発展につなげることをいいます。

現在世界では6700万人の子供が学校に通っていません。また7億7500万人の成人が読み書きできません。その中の3分の2は女性です。読み書きが出来ないと必要な情報を手に入れることができず不利益を被るばかりか、意思や要求を書面で伝えられず社会的な権利が大幅に制約されます。

ではなぜ子供たちが学校へ通えないのかと考えると、貧困で教育費が払えない、子供が家庭の労働力となっている、性差別から女の子は学校へ通う必要がないと考えられている、近くに学校がない、先生がいない、少数民族の地域では家と学校で言葉が違うためついていけない等たくさんあります。

識字率が向上しますと貧困解決に効果があることが統計的に証明されています。

- ・ 母親が読み書きできると、5歳未満の乳幼児死亡率が低い。
- ・ 女子の識字率が高いと、女兒の就学率も高い。
- ・ 成人識字率が高いと、小学校5年次まで在学する児童の割合も高い。
- ・ 識字率の高い国は、平均寿命が長く、一人当たりの収入や農業生産性が高い。

9月8日は「国際識字デー」です。自分たちにとって“あたりまえ”かもしれませんが世界にはそれが“あたりまえではない”人々がいます。こういった環境を少しでも解決するため各ロータリークラブで積極的な活動をお願いいたします。グローバル補助金・地区補助金等を有効利用されることもお勧めします。

地区国際奉仕委員会では、10月に開催される「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」の収益金を使って今年はフィリピンのケソン市におきまして子供の教育支援事業を行なう予定です。また現在申請中ですがグローバル補助金を活用して、ネパールで地域病院の施設充実と僻地巡回医療を行ないます。また昨年引き続きラオスにおいて簡易水道システムの設置事業も行ないますので各クラブの皆様ご協力をお願いいたします。

「ロータリーの友月間」によせて

『ロータリーの友』 委員会副委員長
片山主水 (名古屋東南)



『ロータリーの友』 地区代表委員
尾本和弘 (名古屋東南)



『ロータリーの友』誌を活用していますか、Web, スマホの無い時代、情報発信は紙媒体(新聞・雑誌)でした。『友』誌も戦後ロータリークラブが日本で再開した時代60地区時代は一地区時代でガバナー月信が唯一のロータリー情報誌でした。過去の月信を解読すると俳句が掲載され、会員の交流・行事等の連絡通信が掲載されていました。60地区から62地区に分割されるに当り別れ別れになる会員の情報雑誌として1953年1月号が産声を上げました。当時、ロータリアンは英語版『The Rotarian』誌の購読が義務付けされていました、今も同じです。地域指定雑誌として『友』は1980年にRIより認証を受け、ロータリアンは『The Rotarian』誌か『ロータリーの友』誌を選択して購買する事に成りました。

RIの会長方針など会員に届けるのは『友』誌ですが、購読するのみで無く、会員は所属クラブの奉仕事業報告、趣味のコーナーに投稿してはどうでしょうか。日本には34地区、2264クラブ、会員数9万人がいます。数字の上では難しそうですが、意外と投稿数が少なく、投稿すると掲載されます。『友』新企画ではチャンスかもしれません。「声」これは『友』に感想・意見の場として企画されました。「ロータリー俳壇・歌壇・柳壇」は投稿数が200人程度ですからチャンスがあります。「New Generation」ロータリーファミリーのコーナーです。10～30代までの若者紹介です、IRC、RAC、交換学生、奨学生を紹介ください。意外と少ないのが「パズル de ロータリー」です、毎回の投稿数が200以下のようです。8月号は解いてみましたら34に成りました。34地区が答えでした。最後に、クラブ奉仕事業を終えたら「ロータリー・アットワーク写真編・文章編」にご投稿ください。(8月号42ページをご覧ください)



左から、野崎恭子編集長、黒野譲二 1ゾーン担当、稲川やよい 編集部主任、
飯田亜由香 2ゾーン担当、山名愛 3ゾーン担当、渡辺誠一 所長



編集部風景、右手前 飯田亜由香 2ゾーン担当、右奥 野崎恭子 編集長、
左手前 黒野譲二 1ゾーン担当、左奥 稲川やよい 編集部主任

地区研修委員会2017-18年度の取り組みについて



地区研修委員会 副委員長
早川和男 (名古屋東山)

本年度は神野ガバナー、近藤研修リーダーの研修に対しての熱心さを反映し、様々な研修会議を考えたり、見直したりする研修委員会と会議を運営し実行する研修実行委員会という形で始まりました。

そして4月の「地区研修・協議会」の開催という目的のために、1月下旬から研修委員会が開かれました。研修委員会のメンバーは多くの地区委員会の委員長の方々と研修実行委員の半数で構成されています。

「地区研修・協議会」の重点項目として入会3年目までの新会員研修を協議会の中の一つの分科会として行なうということでした。

そして、講師として本会議でも講演者として話される第2ゾーン公共イメージコーディネーターの高野孫左エ門様をお願いすることを決めました。また、せっかくの機会なのでただ講演を聞くだけではなく、新会員から高野様に「ロータリー」のことについて質問をしてもらい、質疑応答の時間を多くとることにより新会員の方々に少しでも「ロータリー」を身近に感じてもらおうということでした。



【特集1】地区研修委員会2017-18年度の取り組みについて

しかしながら、通常、質疑応答の時間をとってその場ではなかなか質問が出ないことが多いので、事前に各クラブの新会員の方々にアンケートをとり、分科会の場で本人からその質問を直接、高野様に聞いてもらい答えていただくということになりました。

当日の分科会では高野様の易しく打ち解けた話、そして、その後の新会員と同じ目線に立った応答に対してその後にとったアンケートで「高野先生の講演は勉強になり勇気を持ちました」「ロータリーとは、魅力、意義とは何かを少し理解できました」「辞める、辞めないで迷っていましたが、もう少しがんばってみようと思いました」などの感想が書かれていました。このような感想が書かれていたのはとても珍しいことだと思い、改めて新会員研修の重要さを思い知らされました。

さて、本年度より研修実行委員会が作られました。この委員会はR L I方式の会長エレクト研修及びその他関連する地区研修会議の運営に関与する委員会です。まず、R L I方式の会長エレクト研修ですが、知識を深める質問から、考慮していただくこと中心とした質問へと変えています。これはご自身が会長となっていくときの思考の一助となることを目的と考えているからです。もう一つこの研修で大切なことは同期に相談できる方々に出会っていただくことです。困ったとき、迷ったときにその方々は必ず親身になる相談相手になってもらえます。

いずれにしても、これから8月、10月、11月、三回の2760地区R L I会長エレクト研修と著名な講演者の方々をお招きして、9月の指導者育成セミナー、2018年1月の2760地区ロータリー研究会、地区内ロータリー情報・研修委員長会議の運営などの研修会議が開催されます。この研修会議を実のあるものにするために皆様のご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。





第1回クラブ公共イメージ向上委員長会議及び 第2回愛知県内マスコミ向けプレスセミナー報告

平成 29 年 7 月 27 日 (木) 15:00 ~ 18:00
名鉄グランドホテル

地区公共イメージ向上委員会 委員長
池森由幸 (名古屋千種)



標記のクラブ公共イメージ向上委員長会議を、2017年7月27日(木曜日)に開催しました。今年、公共イメージ向上に取り組むべく新たに各種の企画を立ち上げました。その概要をご説明させていただくために、クラブ公共イメージ向上委員長のみならず、出来る限りクラブ会長、幹事さんにもご参加を呼びかけ、総勢146名の多数の登録をいただきました。ありがとうございました。

地区委員会から、佐久間武美マスコミ担当副委員長に、「マスコミ各社取材誘致訪問報告」と言うテーマで、「地道にマスコミにロータリー情報を流していく仕組み作り」について、桐渕利次マイローター担当副委員長には、「マイローター登録の意味について」詳しく説明をお願いしました。坂野弘 Web 担当副委員長には、「地区ホームページの改定について」、特に、今までロータリアン向けであったホームページをより一般の方にロータリー活動をご理解いただけるように、一般ユーザー向けの工夫についてご説明を、また、尾本和弘ローターの友編集委員会地区代表委員には、「ロータリーの友に投稿・掲載するためのコツ」についての話題提供を行っていただきました。

また、今年、毎月、マスコミに対して、各クラブが企画なさっている社会貢献事業を事前にお知らせする、ニュースリリースを行うことも企画しました。東海地区のマスコミ各社にも参加を呼びかけましたところ、中部経済新聞社、中日新聞社、中京テレビ放送、名古屋テレビ放送、CBC テレビ、CBC ラジオ、東海テレビ放送、読売新聞中部支社から、計10名の記者の方のご参加もいただきました。その場で、豊田西 RC の長坂剛充 雑誌広報委員長、犬山 RC の藤井友喜広報雑誌委員長、名古屋千種 RC の 福井浩道幹事にそれぞれクラブで企画なさった8月開催予定の奉仕活動について説明をしていただきました。

懇親会にも CBC テレビの論説委員で有名な石塚元章様に残っていただき、参加者の多くにご紹介申し上げて親しく懇談と名刺交換をお願いしました。マスコミ訪問に関しては別途ご報告させていただきます。

第1回 国際奉仕委員長会議報告

平成 29 年 7 月 28 日 (金) 15:00 ~ 19:00
名鉄グランドホテル

地区国際奉仕委員会 委員
木村光徳 (名古屋大須)



神野重行ガバナーの活動テーマ「奉仕を通じてロータリー活動に楽しみを見い出そう」を受けて、地区内各クラブの国際奉仕委員長の皆様に国際奉仕活動の楽しさを認知して頂く事、各クラブの国際奉仕活動の活性化、そしてその為の情報交換を目的とした、第1回国際奉仕委員長会議を7月28日(金)名鉄グランドホテルに於て開催致しました。鈴木宏司地区国際奉仕委員長、神野重行ガバナーの挨拶の後、下記の内容で会議を進めました。

1. 地区国際奉仕委員会事業活動報告。

ラオスへの簡易水道事業・インドネシアへの教育支援事業・
タイへの母子と健康事業・今年度の事業予定について・・・山田拓副委員長
グローバル補助金を用いたネパールへの医療支援事業・・・木村樹生副委員長

2. 講演

テーマ：ラオスの現況と今後ロータリークラブに出来る事 講師 圓谷浩之氏
講演ではラオスの歴史や情勢、経済や教育状況等を説明された後で、現地で行なったアンケート結果を示しながら、具体的な支援策についてお話いただきました。

3. 講評・・・地区研修委員会 杉浦敏夫委員

以上会議終了後、加藤定伸地区幹事の挨拶で懇親会が開催され、懇談・情報交換が活発になされ盛況裏に終了致しました。



会員増強セミナー開催

平成29年7月21日(金) 15:00~17:00
名古屋国際センター 別棟ホール

地区会員増強委員会委員
石川敏郎(岡崎)



国際ロータリー第2760地区2017-2018年度地区会員増強セミナーが名古屋国際センターにて地区役員、各クラブ幹事、会員増強委員長を対象に当日は約170名の参加をいただき会員増強の意義、手法、退会防止等をテーマに開催されました。

開会にあたり神野ガバナーよりご挨拶をいただき、地区会員増強委員会 光岡委員長より本年度の地区会員増強の方針と目標(地区で5000人)について発表がありました。

また、会員数維持の両輪である「増強」と「退会防止」についての取り組み、お願いについて地区会員増強委員会 山崎副委員長、澤田副委員長より説明がありました。

セミナーは2750地区服部陽子ガバナーエレクトの講演、田中正規RIロータリーコーディネーターの講演、会員増強に成功したクラブの事例発表(名古屋守山RC、渥美RC)の3部構成で実施されました。

またセミナー開催にあたりご臨席いただいた斎藤直美RI理事よりご挨拶をいただき2760地区に激励の言葉をいただきました。

2750地区服部陽子ガバナーエレクトからはロータリーの歴史的な歩みを会員構成の観点から説明いただくと同時に個性あるクラブ創り、年代のバランスのよい会員構成、女性会員の入会促進といったテーマについて非常にわかりやすいプレゼンがありました。特に女性会員の占める割合については世界平均21.44%に対し日本は6.13%と低い水準であり会員構成の多様化という点から示唆に富んだ講演でした。

田中RIロータリーコーディネーターからは年齢構成、男女構成等について10年後、20年後の姿をイメージすることの必要性について講演をいただき、その後会員増強に成功したクラブの事例を名古屋守山RC、渥美RCに発表していただきました。

締め括りに8分区ガバナー補佐による分区の増強目標の発表、そして村井ガバナーエレクトより講評をいただき閉会となりました。長時間、盛りだくさんの内容を駆け足でお伝えしましたが、多くの方にご参加いただきましてありがとうございました。



第28回インターアクト年次大会

平成29年7月17日(月・祝) 9:00~16:00
春日井市民会館

地区 インターアクト委員会 委員長
佐藤裕彦(豊橋)



7月17日(月)海の日、春日井市民会館にて第28回インターアクト年次大会が開催されました。地区内17のインターアクトクラブと神野重行ガバナーはじめ地区内ロータリアンを含め約600名の参加者があり、盛大に大会がとり行われました。

今年は春日井ロータリークラブ、名古屋空港ロータリークラブ、名古屋城北ロータリークラブがホストロータリークラブとして、また中部大学春日丘高等学校インターアクトクラブがホスト校となり、ホスピタリティー溢れる大会を開催していただきました。大変お世話になりました。

開会式では、中部大学春日丘高等学校インターアクトクラブ 樋口知香会長の点鐘に始まり、春日井ロータリークラブ近藤多門会長の挨拶、名古屋空港ロータリークラブ稲吉将秀会長の挨拶、神野重行ガバナーの挨拶、中部大学春日丘高等学校 二村啓校長の挨拶と続きました。

今回の年次大会のテーマは「いんたあねっと」でした。この大会テーマ『いんたあねっと』のインターは「ネットの中」という意味だけではなく、相互理解という意味のインターアクトクラブの「インターを掛けています。「相互理解」と「ネットワークの中」にあるということから、インターアクトクラブを発信源としてネットワークを広げて、たくさんの人達が繋がって欲しいという気持ちが込められたものでした。

17のインターアクトクラブが順番にステージに上がり、プレゼンテーション、劇、歌、ダンス等を通してそれぞれのクラブ活動を情報発信し、参加者全員でメッセージを共有しました。昼食時間に、新しい取り組みとしてポスターセッションやスタンプリーを行い、それぞれのインターアクトクラブの垣根を超えた交流を深めることができました。

閉会式では加藤定伸地区幹事の講評、名古屋城北ロータリークラブ奥村勝彦会長の挨拶があり、次年度は小牧ロータリークラブが提唱する誉高等学校インターアクトクラブがホスト校となり年次大会がウィルあいちで開催される予定です。



各クラブのための危機管理研修会

平成29年7月25日(火) 14:00~19:00
名鉄ニューグランドホテル

地区 危機管理委員会 委員長
神戸邦夫 (豊橋南)



去る7月25日に第2回危機管理セミナーを開催しました。年度始めにも関わらず、神野ガバナー始め地区役員、各クラブの運営に携わるメンバーにお集まり頂きありがとうございました。

今年度は、ロータリアン自身が危機管理について考える場とし、より理解を深めるため、名古屋大学で教鞭を取られていて危機管理委員会の外部委員でもある木下薫氏を指導者として招き、ワークショップとグループ討議を主体とした構成としました。



最初に東日本大震災の大きな津波が押し寄せたにも関わらず1名の犠牲者も出さなかった企業の実例を示し「備えあれば憂いなし」を実感した上で、ロータリー活動における危機管理はどうあるべきかの参考になる事例を10グループに分かれて討議を行い、どう備えるべきかを考えて頂きました。

続いて、黒田委員(前委員長)からクラブに於ける実務上での危機管理の仕方を説明しました。

セミナーの最後には神野ガバナーから「このワークショップの経験で深められた危機管理に対する思いを持ってクラブ運営・管理にあたって頂く事を期待すると」の講評を頂いた後、木下講師と神野ガバナーを始め、出席したロータリアンがセミナーの感想を述べあうと共に懇親を深めました。



木下氏は20年前に尾張旭 RC の推薦でマルチイヤー国際親善奨学金によるアメリカ留学の経験から RC の奉仕活動には深い理解があり、今回のセミナーには手弁当で参加されました。

次年度は、今回の出席者からのアンケートをもとに、より良いセミナーとなるような企画にいたしますので、本年度同様各クラブから多数のご参加をお願いします。

風の便り

Vol.3 No.1(通刊37号)

今でも忘れることは出来ません...

2011年3月11日14時46分、宮城県の牡鹿半島沖でマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、これまでの予想をはるかに超える大津波が三陸地方の太平洋岸を襲い、街、生活、命を奪い去り、人々の胸に消すことのできない傷痕を残しました。これが東日本大震災です。

この震災では、多くの人から被災者の方々や被災地にさまざまな支援が行われました。震災当時のガバナー会では被災遺児に対する教育支援のプログラムが提案されました。亡くなった方や行方不明の方は2万7千人を超えています。そして、震災直後には両親を亡くした子どもは岩手、宮城、福島の3県で241人、片方の親をなくした子どもは1,483人、合わせて1,724人に上ると推定されました。紆余曲折がありましたが、2011年11月にロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会が組織され、「ロータリー希望の風奨学金」の事業が始まりました。2017年3月には「ロータリー希望の風奨学金」の支援により、大学や専門学校を卒業し、43人が社会人として新たな道を歩き始めています。プログラム開始以来の卒業生は163人を数えました。

しかし、月日の経過につれて薄れていく東日本大震災の記憶と共に、支援のあり方に疑問を投げかける人もおられます。それでも、奨学生や保護者の方々から、お礼の電話やお手紙を頂くと、身に余る思いを感じます。そして、ある時、長く復興支援に携わってこられたロータリアンの方から「人を作る、人を育てるというのも支援ではないかと思うようになった」と聞かされました。まさに、私たちが目指している「ロータリー希望の風奨学金」の事業がこれではないかと確信出来ました。

「ロータリー希望の風奨学金」は、東日本大震災で両親あるいは片親を失った「遺児」で大学や専門学校に学ぶ者に、入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めません。この奨学金はロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の運営する教育支援プログラムです。

私たちの「ロータリー希望の風奨学金」プログラムは被災遺児やご家族にそっと寄り添って、静かに「希望の風」を送り続ける奉仕活動です。全ての遺児が進学の希望をかなえることを目標に粘り強く続けていきます。「風の便り」は、ご支援くださる多くのロータリアンの方々に、私達の活動をご理解いただけるよう、不定期ではありますが、皆様にお届けいたしております。今後とも、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

ロータリアンは東日本大震災を決して忘れません

ロータリー希望の風奨学金
被災遺児に教育資金を



「ロータリー希望の風奨学金」は2011年3月11日に発生した東日本大震災で両親や片親を亡くした被災遺児やご家族にそっと寄り添って、「希望の風」を送り続ける教育支援を目的としてロータリークラブが2011年11月から立ち上げました。全ての遺児が進学の希望をかなえられるよう皆様のご支援をお願い致します。

Rotary  ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

(文責：委員長/地業新司/2010-2011PG/湯上RC)

2017/08/04

役に立つかもしれないシリーズ 3 「必死」

名古屋名駅ロータリークラブ 直前会長 藤井 圓隆

人は、必ず亡くなります。必死であります。

ここから、宗教は始まるのでありますが、ここが帰着点でもあります。すなわち、はかない必死の人生ではありますが、必死であるからこそ尊いということです。

釈迦の出家の動機は、死から逃れたいということでした。で、結論は死からは逃られないというのが悟りであります。簡単に言ってしまうとそれだけのことです。

では、それでは今、何をなすべきか。仏教はそれを教えるわけであります。

わたくしは、若輩者の天台の坊主ですが、偉そうなことを言わせていただければ、それはこの瞬間をいかに精一杯生きるかに尽きるのであります。お経の中には明確に、これを言っております。

「生死即涅槃」（しょうじそくねはん）すなわち、生死の問題にあがき苦しみを抜くことそれが即ち涅槃である。「煩惱即菩提」（ぼんのうそくぼだい）ということでもあります。天台本覚論という難しい議論がありますが、簡単にいうと、一生懸命生きていることそれ自体が尊い。それがそのままに仏であるということです。

わたくしは、昭和53年11月に比叡山に登叡を許され、比叡山横川行院で修行をいたしました。朝2時に起床し、午後8時の就寝まで、殆どが読経三昧の毎日であります。これが1箇月も続きますと、毎日こうしてお不動さまの前でお経をあげている自分は一体なんだろう・・・という気分になって参ります。

それこそ名誉も地位もお金も何の役にも立たない、この修行の場では、ただただ自分を見つめ直すしかないのであります。そして、わかってくるのが、自分の小ささであります。大宇宙に抱かれた小さな自分の傲慢さです。そしてすべてのものに対して、優しくなっている自分に気づきます。小さな事、物、現象、すべての人に対して優しくなれるのであります。非常に不思議な境地であります。

仏の前では、何もない自分に恐れいるのであります。

こういう境地で生きていれば、無駄な衝突や、言い争い、ましてや戦争なんてことは絶対に起こらない。そういう境地であります。

仏教の根本動機は「死」であることは、昔からよく言われることです。生があれば死がある、生がなければ死もない、しかし同時にそれは裏返して見ると、死があるから生がある、死がなければ生もないということにならなければならぬ。

この逆転の自由さえ体得すれば、生死のうちにあって生死を超えることができるわけです。死がなければ生もない、だから真に生を得て死を免れるためには生を捨てるということ、すなわち必然に臨めば進んで自由に死ぬということ、約言すれば、死の覚悟が死を離脱する所以であるわけです。死の覚悟とは、敷衍すれば、生きながら自ら進んで死に、死につつ生きるということですから、それは生と死の矛盾そのものになるということでもあります。これを禅では、「大死一番」というわけです。



「必死」であることを、心して毎日生きて行きたいものであります。



寄付金速報 — 財団 50 周年度は順調な滑り出し —

2017-18 年度の最初の月となる 7 月の寄付金は約 2 億 1,500 万円、前年度に比べて 1.6% 増（普通寄付金：3.9% 増、特別寄付金：4.6% 減）となりました。普通寄付金の納入が例年よりも早かったようです。寄付者の皆様に厚く御礼申

し上げます。

2017-18 年度は当会財団設立 50 周年です。今後とも世界に誇る米山奨学事業の継続と発展のため、更なるご支援を賜りますようよろしくお願いたします。

来春採用の奨学生募集がスタート

2018 年 4 月の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山奨学委員会からの報告により決定した指定校は、全国で 534（前年度 532 校）。指定校からの被推薦者数は 1,733 人（前年度 1,748 人）で、この中から新規奨学生 574 人*1 が選ばれます。*1 継続奨学生からの辞退者発生により変動有
地区奨励奨学金（大学・大学院以外の教育機関在籍者が対象）を導入した地区は 12 地区で、指定校は 23 校、そのうち初指定は 2 校でした。地区独自の選考基準（地区選考の目安）を提示

したのは、34 地区中 30 地区で、最も多かった要望は「被推薦者の国籍が偏らないように配慮してほしい」、次いで「ロータリー活動への積極性」「日本語運用能力」などが挙げられました。

募集要項・申込書と指定校の発表および全指定校へのメール案内は、常務理事会承認後、8 月 2 日に行いました。

※2018 学年度採用の指定校名や募集要項・申込書式は当会ホームページにて公開しています。

江ノ島海岸清掃活動を実施 — 第 2780 地区米山学友会 —

第 2780 地区（神奈川県横浜市・川崎市以外）米山学友会主催の江ノ島海岸クリーンキャンペーンが 7 月 16 日に開催され、米山奨学生・学友のほか、大谷新一郎ガバナーをはじめとする同地区ロータリアン、インターアクターなど、例年の 2 倍の 220 人が参加。海岸清掃後はバーベキューを楽しみ、交流を深めました。海水浴客からお礼の言葉と共に、ロータリークラブについて尋ねられるなど、ロータリーの広報にも繋がる活動となりました。

4 月に同学友会の会長に就任したばかりの宋

^{イルデ}一大さん（韓国／2015-17／相模原大野 RC）は、新体制で主催した初のイベントを終えて、「奨学生たちに日本での思い出をつくってあげることができて良かった。今後、研修旅行や国際交流会なども予定しているので、奨学生自身が活動を楽しめるように、学友会としても力を尽くしていきたい」と、抱負を語りました。



50周年記念式典の登録受付を開始

前号でご案内した通り、当会の財団設立50周年を記念したフォーラムと祝賀会を来年2月4日に開催します。多くの皆様のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

【日時】 2018年2月4日(日)
第1部 フォーラム 10:30~12:15 「世界に平和の種をまく ~米山記念奨学事業、未来への提言~」
第2部 祝賀会 12:30~14:30

【会場】 グランドニッコー東京 台場

【登録料】 ロータリアンとご家族…… 10,000円/人
学友・奨学生とご家族…… 5,000円/人
上記以外の方…… 10,000円/人

【申込締切】 2017年9月30日(土)

【送金締切】 2017年10月10日(火)

詳細は当会HPの「財団設立50周年特設ページ」をご覧の上、お早めにお申し込みください。

www.rotary-yoneyama.or.jp/50th#shikiten ←登録用紙は、サイトからダウンロードできます。

50周年記念誌 好評頒布中!

これを読めば、よねやまの歴史のすべてがわかります!

オールカラー/B5版/128ページ
1冊1,800円(送料込)

詳細は当会HPから!

(記念式典登録料と一緒に振り込みいただけます)

台湾学友会による日本人対象奨学金 第9期生が決定

台湾米山学友会(正式名称:(社)中華民國扶輪米山会)による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」の第9期生が決定しました。6月末の締切までに13人の応募があり、台湾米山学友会理事会による厳正な選考が行われました。今年度は、台湾のロータリアン

から大口寄付があったことから、通常2人のところ、4人が採用されました。合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル(約91,000円)が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。



邊 美鈴さん

2015年から国立台湾師範大学国際社会学部に留学中。将来はグローバル社会に通用する人材として、語学力を生かせる仕事に就くことを希望している。



平良 佑司さん

国立政治大学大学院の国際MBAコースに在籍。インターナショナルな環境の中、会計学・統計学・リーダーシップ論などを学ぶ。卒業後は日台での起業を目指す。



村上 優さん

国立台湾大学大学院で人類学専攻。日本統治時代の台湾原住民を研究テーマとし、長期フィールドワークを行いながら論文執筆を目指す。



彦田 恵里さん

9月より2年間、国立台湾大学大学院修士課程で生物資源学・農学を学ぶ。日本と台湾の村づくりの差異に着目し、その要因を探る。

【訃報】評議員 奥周盛氏(第2500地区)逝去

評議員の奥周盛氏(第2500地区)が7月19日にご逝去されました。享年66歳でした。

奥氏は、2014-15年度の国際ロータリー第

2500地区ガバナーで、2015年9月から当会評議員に就任されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



RI日本事務局
財団室
NEWS

2017年8月号
会員増強・新クラブ
結成推進月間
発行日
2017/7/28



ロータリー：
変化をもたらす

お知らせ

【ロータリー会長エレクトが逝去】

米国時間の7月13日、国際ロータリー会長エレクトのサム F. オオリ氏が、手術後の合併症により、予期せぬかたちで逝去されました。記事は[こちら](#)
ウガンダ出身としては初の会長となる予定だったオオリ氏は、常に明るい将来を描き、倫理の大切さを強調してきました。

お悔やみは、ノラ夫人宛てに郵便 (Mrs. Norah Agnes Owori, c/o Institute of Corporate Governance of Uganda, Crusader House, Plot 3 Portal Avenue, Kampala, Uganda) またはEメール (sam.owori@rotary.org) でお送りいただけます。記事はこちら [「サム・オオリ氏を偲んで」](#)

寄付・認証

【2016-17年度の恒久基金／大口寄付推進活動】

第2ゾーン恒久基金／大口寄付アドバイザー
相澤光春

2017-18年度がスタートいたしました。

昨年度に引き続き、第2ゾーン9地区にお伺いさせていただきました。

訪問は2017年4月中に第2ゾーンのRRFC・ARRFCと共に1つのチームとして第2ゾーン9地区の本年度ガバナー、地区財団委員長をはじめ財団の各委員長さん方と懇談させていただきました。(私は6地区訪問)

懇談は2017-18年度のロータリー財団の目標などについて行い、併せ意見交換も出来、大変有意義な時間を持つことが出来ました。ご協力いただきありがとうございました。御礼申し上げます。

E/MGAとして、大口寄付・メジャードナー(特に累積8,000ドル以上の方々への)推進の願いに加え、遺贈のご誓約や遺贈友の会などについてお話しをさせていただきました。

何よりも、直接お会い出来て親しくお話しをすることが出来ました。

2016年11月28日から開催の第45回ロータリー研究会2日目のメジャードナー午餐会は、ジョン・FジャームRI会長をお迎えして地域でのAKS入会式を初めて挙行させていただきました。

大口寄付は、2016-17年度はロータリー財団100周年ということもあり、100周年を記念した行事などで、色々な方々の甚大なご寄付を賜りました。

金杉 誠ロータリー平和センター大口寄付推進計画委員が企画し、2017年3月28日開催された“平和の為の晩餐会”にご協力いただいた方々にはロータリーに対するとても熱い想いを感じることが出来ました。

ありがとうございました。

第1ゾーン佐原元様、第3ゾーン大室儒様の各E/MGAをはじめ皆様方のご尽力により2016-17年の大口寄付は3ゾーン合計112件、金額\$1,676,470.07ドルの成果を得ることになりました。

誠にありがとうございました。



RIレポート

8月:\$1=¥111

7月:\$1=¥111

寄付振込先:

三井住友銀行 赤羽支店(226)

普通預金 3978101

名義:公益財団法人ロータリー日本財団

明細書送付先: kifu@rotary.org

寄付送金明細書

寄付・認証 ロータリークラブの手引き

寄付状況

2017年6月末現在

年次基金		
日本	\$	13,253,715
世界	\$	136,292,585
恒久基金		
日本	\$	2,016,815
世界	\$	26,169,508

寄付総額 世界上位3ヶ国

2016-17年度(暫定)

アメリカ	\$	153,550,340
インド	\$	20,014,617
日本	\$	17,688,598

日本の状況

冠名基金数 146

※地区、クラブが設立した冠名基金含む
PHS会員数 696

目標(世界) 2017-18年度

- ・全体:3億1,500万ドル
- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:5,000万ドル
- ・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

【年次基金寄付ゼロクラブ0 達成】

第2ゾーン直前ロータリー財団地域コーディネーター 竹腰兼壽

昨年度は、皆様の温かいご支援により第1～3ゾーンの全クラブが年次寄付をされました。又、加えて年次基金への一人当たり平均寄付目標額150ドルも超えました。これも皆様の温かいご協力のお蔭と心から感謝申し上げます。

この最大の目的は、数字の達成以上にロータリー財団(以下財団と略)そのものへの理解でありました。財団は100周年にもなるのに今更理解とは何事ですか、と言われる会員もおられますが、実際には大きな違いがあります。

例えば、3ゾーンの全クラブを青々と繁った森としましょう。一方木の方に目を向けますと寄付をしたことがない会員の木が繁っておりません。なぜでしょうか。この際一本一本の木(会員)に繁れない…繁らない事由を中心に全部の木が仲間になって話し合いの場を持ち、全部の木が青々と繁れる場作りを目指し、精を出して、すべての木の繁みが森の繁みとなる様に心一つにしましょう。

こんな話もよく耳にします。「うちのクラブは風通しがとても良く誰とも気兼ねなく話をする事が出来ます」。又、一方ではこんな話も耳にします。「あの会員には一寸財団への協力要請は止めておきます」。

ロータリーの人作りに一番の早道はロータリー財団への取組みです。なぜならば国際ロータリーのロータリー財団だからです。いつも生き生きとしたクラブは、何事も一致団結であります。そんな雰囲気の中で活動を続けておりますと知らず知らずの内に人が作られ、信頼が芽生え、感動を呼び起すことを覚えるようになり、その代償として心の友が作られるのです。

会員を信じ、一人一人との絆を大切にクラブ活動をしましょう。諺に「情けは人の為ならず」と申しますように、気がつけば己の心の中に利他の心が芽生えている事に感謝をいたしましょう。

【遺贈友の会 遺贈手続きの支援】

遺産計画で、ロータリー財団に1万ドル相当以上のご寄付を誓約した個人または夫妻が「遺贈友の会」会員となります。寄付は恒久基金として運用され、収益の一部がロータリー財団の活動を支え続けていきます。日本では公益財団法人ロータリー日本財団を通じて寄付し、税制上の優遇措置を受けることができます。寄付者には、ご誓約をされた時点で認証品(クリスタル、襟ピン、ペンダントトップ)が贈られます。誓約額による認証レベルはメジャードナー(MD)、アーチ・クラフ・ソサエティ(AKS)と同じです。また、2万5千ドル相当以上のご誓約の場合、誓約が果たされた際に、冠名基金を設立することを同意書に含めることができます。

また、東京ロータリークラブの創立者で、初代会長の米山梅吉氏が創業した三井信託を源流のひとつとする三井住友信託銀行では、遺言書の作成や執行の業務を通じ、ロータリー財団への遺贈手続きを実務面から支援しています。同社へロータリアンであることをお伝えいただければ、会員特典を受けることができます。

[ロータリーへの遺贈:世代を超えて「世界でよいことを」](#)

三井住友信託銀行の店舗(<http://www.smtb.jp/personal/branch/>)

【確定申告用の領収証】

2017年1月1日から6月30日までのご寄付について、確定申告用の領収証がクラブ事務局宛てに発送されます。必ずロータリアンの皆様へお渡しください。また、確定申告まで失くさないように気をつけて保管して下さい。

7月末から8月の1週目頃までにクラブへ到着する予定です。

【新・ロータリークラブの手引き】

「寄付・認証 ロータリークラブの手引き(2017-18年度版)」が完成しました。昨年度の新改版となり、クラブで事務を担当される方どなたにでもお読みいただける資料ですので、是非印刷してお手元にお持ちください。ダウンロードは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[Rotary Voice ブログ](#)

財務報告

組織規定

管理委員会の決定

<資料>

[2015-16年度年次報告](#)

[2016年携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#) (zip)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#) (ppt)

<寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。

クラブと地区の運営

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- パナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポートなど





ポリオプラス

【ポリオ撲滅 ポスター】

この度、ポリオ撲滅のためのポスターが一新され、2種類のデザインが発表されました。皆様のさまざまな活動にて、ぜひご利用ください。

ご希望の場合は [日本事務局業務推進・資料室 rijnpni@rotary.org](mailto:rijnpni@rotary.org) までご連絡ください。印刷版、データ版ともに無償ですが、印刷版は一回のご注文につき各2部までとなります。 ※ポスターサイズ：横61センチ×縦76センチ



【ワシントン・ポスト掲載】

アメリカの新聞「ワシントン・ポスト」のウェブサイトに、6月に開催されたアトランタ国際大会で、ロータリーは、今後3年間のうちにゲイツ財団からのマッチングとあわせて、4億5,000万ドルの資金を集めると発表したことが掲載されています。

[We're closer than ever to eradicating Polio — and yet there's Syria](#)

【野生株によるポリオ症例数】

掲載サイト: [GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

ポリオ	国	2017年1月1日 ～7月27日	2016年 (通年)	2015年 (通年)
常在国	パキスタン	3	20	54
	アフガニスタン	5	13	20
	ナイジェリア	0	4	0
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	世界合計	8	37	74

【お詫びと訂正】

7月号1ページ目「ポリオ撲滅に向けた12億ドルの誓約」

(誤)「ロータリーは、マッチングと寄付を合わせて年間4億5,000万ドルの撲滅活動への資金を確保できることとなります。」

(正)「ロータリーは、マッチングと寄付を合わせて3年間で4億5,000万ドルの撲滅活動への資金を確保できることとなります。」

ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

リソース

<資料>

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイントについて](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ](#)

[ポール・ハリス・ソサエティパンフレット](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)

[PHS認証状テンプレート](#)

[ポリオ撲滅](#)

[2017-18年度会長賞](#)

地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

● [2017-18年度DDF寄贈書式](#)

● [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。

ロータリー財団100年誌

世界でよいことをしよう: 人びとの心に触れた100年

ロータリー財団創立100周年のためにRIが著作を依頼したこの本は、ロータリーの歴史、プログラムの発展、ロータリアンが世界を変えた実例などを鮮明に綴った一冊です。

今なら50部のご注文で10%割引です!

ご注文は、[日本事務局業務推進・資料室 rijnpni@rotary.org](mailto:rijnpni@rotary.org)まで。

【「世界ポリオデー」にちなんだイベントをご計画ください】

10月24日は「世界ポリオデー」です。野生型ウイルスによるポリオ症例数は、今年7月現在で8件。撲滅の実現が間近となった今、「世界ポリオデー」に合わせて世界各地でイベントを行い、認識を向上させましょう。



地区やクラブでも、10月24日前後にポリオ撲滅関連のイベントをぜひご計画ください。募金活動、認識向上イベント、世界ポリオデーイベントライブ配信のビューイングなど、ポリオに関連していればどんなイベントでも構いません。ポリオ撲滅に向けて日本のロータリアンが力を合わせて活動していることを世界に示すために、計画しているイベントの情報を、以下のいずれかの方法でご提供ください。

● 方法1:ポリオ撲滅支援サイトのフォームから入力

www.endpolio.org/ja/register-your-event のフォームに所要事項をご入力の上、「提出」をクリックしてください。(入力例は[こちら](#))

● 方法2:Eメールで送信

次の情報を globalcommunications@rotary.org にメールにて送信してください。

- ① 情報提供者のお名前
- ② Eメールアドレス
- ③ 場所(都道府県と市区町村)
- ④ クラブまたは団体名
- ⑤ イベント内容

今年も「世界ポリオデー」イベントをライブ配信

5年目となる今年の世界ポリオデーイベントは、ビル&メリンダ・ゲイツ財団と共催で行われ、ゲイツ財団本部(米国シアトル)から世界にライブ配信されます。ポリオ撲滅に向けた進展を専門家や著名ゲストとともに確認し、「ポリオのない世界」実現への決意を新たにしましょう。



リソース

<補助金>

- [地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
- [グローバル補助金ガイド](#)
- [重点分野の基本方針](#)
- [モニタリングと評価の計画について](#)
- [地域調査の方法](#)
- [経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)
- [基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

補助金を申請する

- [グローバル補助金 計算表](#)
- [グローバル補助金 研修計画](#)

補助金による旅行

- [旅行禁止国のリスト](#)

<連絡先>

- [補助金担当者一覧](#)
- [重点分野担当マネージャーの連絡先](#)
- [公式名簿](#)

<オンライン手順>

- [補助金センターのご利用ガイド](#)

<資格認定>

- [地区の覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
- [クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

<プロジェクトのヒント>

- [ロータリー奉仕コネクション](#)
- [プロジェクトライフサイクル](#)
- [プロジェクトの閲覧](#)
- [ロータリーショーケース](#)

<奨学金>

- [奨学金の提供](#)
- [ロータリー平和フェローシップ](#)
- [ロータリーの学友](#)
- [グローバル補助金候補者のテンプレート](#)

補助金

【グローバル補助金】

- ・「承認が必要」となっている申請書は、前年度に承認が終わっていれば、改めて承認する必要はありません。まだ承認していなかった場合、ガバナーのDDFの承認やクラブ会長の法的同意などは、現職の方が承認します。
※代表連絡担当者は、年度が替わっても補助金が終了するまでが任期となります。
- ・「提出済み」の申請書に、新たな役員が「未承認」として表示されることがありますが、改めて承認する必要はありません。
- ・報告書のクラブ会長や地区財団委員長の承認も、現職の方が行いますので、前年度から継続して依頼していた場合も、今年度の方に改めて連絡するようにお願いいたします。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました

2017年6月30日～2017年7月27日 確認分			(敬称略)		
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2530	喜多方	佐原 元	2680	宝塚武庫川	大室 備
2780	平塚西	山田 雅孝	2760	豊田西	小幡 輝雄
2620	焼津	松村 友吉	2570	行田さくら	細井 保雄
2660	池田	小島 治	2840	大泉	槻岡 行支
2780	平塚北	根岸 君代	2750	東京中央	八幡 恵介
計	10名、匿名1名		※日付順		

注：オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

先月掲載させていただいた、渡辺 康一郎様のクラブ名に誤りがございました。正しくは大月ロータリークラブです。ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

RI会長テーマのネクタイ&スカーフ

2017-18年度RI会長テーマのネクタイとスカーフのご注文受付を開始いたしました。

- ・1本/枚:150ドル(年次基金へのご寄付として加算)
 - ・ご注文は、RIJPNTRF@rotary.org までご連絡下さい。
- ※数に限りがあります。なお、税制上の優遇措置の対象にはなりません。



財団室の縄田です。

8月より業務推進・資料室へ異動することになりました。約3年半、地区やクラブ、ロータリアンの方々には大変お世話になりました。ありがとうございます。部署が変わっても日本事務局にはおりますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

<視聴覚資料>

- ・[ウェビナー](#)
- ・[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
- ・[ロータリーの動画ページ](#)
- ・[ロータリーのビデオ](#) (日本語)
- ・[VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
検索例: Rotary VTT

今後の予定

8月 17-18日	第2ゾーン「戦略計画推進セミナー2017」(東京)
10月24日	世界ポリオデー
11月20日 21日 22-23日	ロータリー財団地域セミナー メジャードナー午餐会 ロータリー研究会

国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

Yuki.Shimizu@rotary.org

山本律子

Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

縄田 怜

Satoru.Nawata@rotary.org

望月彩乃

Ayano.Mochizuki@rotary.org

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405

(単位:米ドル)

ロータリー財団 2016-17年度 6月末(暫定) 地区別寄付報告

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他の 基金	恒久基金	合計
2500	2,261	85,100.00	103.40	233,785.71	27,930.56	5,302.50	33,000.00	300,018.77	111.79%	100.08%	-	546.21%	123.42%
2510	2,536	241,497.00	138.77	351,929.71	54,972.52	5,040.00	2,909.09	414,851.32	109.92%	105.34%	-	145.45%	110.82%
2520	2,264	49,333.00	93.55	211,786.77	23,209.50	1,750.35	13,345.45	250,092.07	120.23%	93.51%	-	51.05%	110.11%
2530	2,371	163,540.00	125.56	297,707.20	37,483.28	1,050.00	35,706.33	371,946.81	107.68%	266.44%	1000.00%	276.80%	122.53%
2540	1,122	55,105.00	94.83	106,399.68	13,333.37	0.00	7,500.00	127,233.05	110.99%	276.59%	0.00%	750.00%	123.91%
2550	1,705	70,400.00	149.05	254,122.37	19,856.26	2,100.18	35,064.42	311,143.23	104.28%	86.72%	-	493.47%	113.68%
2560	2,094	137,849.00	165.64	346,847.20	28,832.84	2,100.00	5,078.43	382,858.47	116.13%	138.37%	28.57%	44.16%	113.15%
2570	1,606	103,195.00	149.11	239,473.85	42,116.30	8,400.00	31,623.93	321,614.08	103.92%	96.64%	100.00%	92.85%	101.62%
2580	3,017	382,450.00	170.38	514,025.91	72,388.95	5,367.64	81,096.82	672,879.32	119.87%	180.20%	255.60%	297.95%	135.03%
2590	2,050	271,321.00	173.03	354,710.86	100,539.58	0.00	153,000.00	608,250.44	103.06%	76.85%	0.00%	142.66%	103.07%
2600	1,957	243,913.00	182.66	357,469.29	57,908.38	258.62	19,745.73	435,382.02	136.50%	374.27%	-	122.10%	148.32%
2610	2,615	279,020.00	138.83	363,038.76	10,827.13	0.00	6,000.00	379,895.89	131.17%	479.97%	0.00%	150.00%	131.29%
2620	2,954	292,007.00	144.64	427,274.65	54,288.63	16,275.00	90,526.37	588,384.65	90.00%	105.62%	1550.00%	113.02%	96.88%
2630	3,075	390,820.00	144.46	444,227.40	37,230.43	8,183.43	151,330.01	640,971.27	107.15%	104.50%	409.17%	560.83%	133.76%
2640	1,865	54,400.00	129.45	241,423.73	15,634.56	2,100.00	10,488.66	269,646.95	88.17%	31.38%	210.00%	25.10%	73.59%
2650	4,588	329,074.00	206.67	948,200.44	92,753.02	13,736.21	123,564.58	1,178,254.25	108.47%	116.76%	1308.21%	102.19%	109.54%
2660	3,576	314,948.00	184.90	661,192.39	211,820.80	96,294.47	115,118.18	1,084,425.84	112.12%	147.01%	275.62%	230.47%	132.46%
2670	2,951	134,727.00	102.67	302,964.80	53,429.82	1,680.00	86.21	358,160.83	104.88%	88.64%	-	8.26%	102.28%
2680	2,831	331,519.00	140.72	398,370.52	66,138.09	15,023.40	64,800.00	544,332.01	128.80%	112.49%	165.09%	1599.32%	142.78%
2690	3,050	348,880.00	162.98	497,095.40	186,324.82	6,300.00	97,002.00	786,722.22	95.78%	129.91%	600.00%	220.46%	111.20%
2700	3,118	201,834.00	142.54	444,428.04	63,698.29	6,300.00	0.00	514,426.33	172.74%	138.53%	-	0.00%	169.07%
2710	3,252	358,250.00	150.21	492,996.76	109,876.76	2,100.00	87,294.94	692,268.46	114.54%	103.84%	-	95.51%	110.30%
2720	2,355	25,900.00	121.24	285,517.80	30,502.26	0.00	65,080.00	381,100.06	115.35%	118.74%	0.00%	424.76%	129.73%
2730	2,336	87,385.00	117.32	274,054.11	24,413.87	0.00	6,260.00	304,727.98	109.58%	124.76%	-	49.21%	107.92%
2740	2,206	147,522.00	103.05	227,329.07	32,045.34	0.00	19,300.00	278,674.41	117.83%	173.98%	-	174.14%	125.28%
2750	4,805	645,847.00	171.90	825,985.18	204,840.84	17,871.63	296,265.47	1,344,963.12	109.35%	137.89%	24.94%	291.37%	124.86%
2760	4,743	669,879.00	185.60	880,323.75	61,551.45	0.00	100,459.79	1,042,334.99	121.58%	123.39%	-	186.87%	125.93%
2770	2,554	283,138.00	207.55	530,079.90	143,359.29	19,850.40	179,285.64	872,575.23	101.01%	98.11%	92.18%	90.87%	98.07%
2780	2,308	403,745.00	177.72	410,186.39	102,568.50	46,150.00	53,536.33	612,441.22	108.58%	102.67%	-	84.89%	113.26%
2790	2,732	196,541.00	125.16	341,934.34	45,881.33	0.00	54,118.18	441,933.85	99.59%	168.59%	0.00%	97.33%	103.21%
2800	1,622	64,600.00	117.70	190,910.46	9,271.05	0.00	8,500.00	208,681.51	130.76%	645.06%	-	185.15%	137.27%
2820	1,939	242,990.00	156.85	304,141.68	46,690.23	4,725.00	51,800.00	407,356.91	106.37%	110.48%	150.00%	112.59%	107.96%
2830	1,173	74,497.00	123.58	144,955.63	23,169.81	0.00	4,261.20	172,386.64	127.99%	81.97%	-	103.97%	118.38%
2840	2,058	235,230.00	169.50	348,825.17	66,313.55	525.00	13,667.12	429,330.84	96.63%	147.11%	16.67%	32.12%	95.03%
日本	87,719	7,916,456.00	151.09	13,253,714.92	2,171,201.41	288,483.83	2,016,814.88	17,730,215.04	111.22%	118.85%	151.79%	152.28%	116.21%
世界	1,207,906	77,631,616.00	112.83	136,292,584.63	35,860,154.55	17,091,686.39	26,169,508.38	215,413,933.95	112.01%	131.13%	105.24%	158.12%	118.48%
日本の割合	7.32%	10.20%	-	9.72%	6.05%	1.69%	7.71%	8.23%					

『ロータリー文庫』について

ロータリー文庫運営委員会 運営委員
加藤陽一（瀬戸）



ロータリー文庫の歴史と現状

1966年のガバナー打ち合わせ会で、日本で最初のロータリークラブである東京ロータリークラブが1970年に創立50周年を迎えるにあたり、『ロータリー日本五十年史』を編纂することを決定し、資料の収集が始まりました。

『ロータリー日本五十年史』が完成した後、集められた資料の散逸を避けるために、1970年11月1日、東京都中央区の有楽町ビル内の、日本人初の国際ロータリー会長、東ヶ崎潔氏の事務所の一角をお借りして、「ロータリー資料室」として「ロータリー文庫」が産声を上げました。1年間の準備期間の後、2,000点の資料が公開されました。そして1973年9月には、資料の有効活用を図るため、また、ロータリアンに親しみやすく、利用しやすくするためその名称を「ロータリー資料室」から「ロータリー文庫」と改めました。



ロータリー文庫が現在収蔵している、国内外の文献・資料の数は、地区を通じて各クラブにお送りした『資料目録』にあるように、2万4,000点以上になっております。各クラブにおかれましては、この『資料目録』の有効活用をお願い申し上げます。



また、1985年から各地区の『ガバナー月信』に「ロータリー文庫通信」の掲載をお願いしております。そこには、ロータリー特別月間に関するお薦めの文献や、各地区大会での記念講演、皆さまに読んでいただきたい文献・資料を紹介しておりますのでご活用ください。

追申：「ロータリー文庫」では、地区大会、IM、クラブ周年誌を収集しています。資料に余裕が有りましたら現在・過去の資料を「ロータリー文庫」事務局・今井までお送りください。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。下記の資料のご紹介を致します。

地区大会講演より

- ◎「Rotary-かえりみて、あすを考える」
久野 薫 2017 16p (D.2630 地区大会)
- ◎「ロータリアンの矜持」
藤川享胤 2017 8p (D.2590 地区大会の記録)
- ◎「2020年東京オリンピックのレガシーと
ロータリーの多様性」
水野正人 2017 7p (D.2590 地区大会の記録)
- ◎「危機管理の人生」
安斎 隆 (2017) 12p (D.2530 地区大会記念誌)
- ◎「2030年、そのとき日本は」
国谷裕子 (2017) 2p (D.2640 地区大会記録誌)
- ◎「みどりの力で心の復旧・復興を」
涌井雅之 (2016) 11p (D.2530 地区大会記念誌)
- ◎「人はどうがんと向き合うか？」
垣添忠生 2017 4p (D.2710 地区大会特集号)
- ◎「青森県の短命県返上活動の現状」
中路重之 2015 7p (D.2830 地区大会記録誌)
- ◎「障害者アートで社会を変える」
播磨靖夫 (2016) 5p (D.2640 地区大会記録誌)
- ◎「フランス人から見た日本文化のあれこれ」
リシャル コラス 2017 4p (D.2780 地区大会報告書)

(上記申込先：ロータリー文庫)

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日

第2760地区
HPより、
随時受付中!

2017-18 年度〈ガバナー月信〉個人情報登録方法

HPアドレス▶ <https://www.rotary2760.org/g17-18/go/monthly.html>

1 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

2 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

メルマガ登録

メールアドレス

(確認用)

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません



新しい年度が始まりもう2ヶ月。私の仕事はゾーン1、2、3の各種コーディネーターの皆様と力を合わせて会員増強のために動くことです。GEの皆様をお願いしたい事を以下にまとめました。

- ①名門クラブと歴史あるクラブの皆様にはロータリーの矜持を維持し、よりクラブ運営を強化して頂くこと。
 - ②いつの間にか(多分ここ10～15年の間に)30人未満のクラブになってしまった我がクラブを町おこしの中心クラブになっていただくためにクラブのビジョン声明を3年以内に作っていただくこと。
 - ③分区(地域の線引きによる区分)を越えて1分区あるいは2分区から3分区で一つのクラブを新しく作っていただくこと。
- 等を提案申し上げたいと思います。2017-18年度は準備期間、2018-19年度、20年度は立ち上げ期として用意されることをお勧めします。日本のメンバー10万人の復活を夢見ています。

国際ロータリー理事 斎藤 直美



ロータリーの
中核的価値観

- 奉仕 (Service)
- 親睦 (Fellowship)
- 多様性 (Diversity)
- 高潔性 (Integrity)
- リーダーシップ (Leadership)

ロータリーの中核的価値観について

世界の変化にロータリーが追いついていく必要を認めたのは、2015年10月のRI理事会・財団管理委員会でした。時の流れの速い現代社会では、ロータリーの競合団体が数多く作り出され、ロータリーの特色が薄れ、会員のメリット、価値を実感できなくなっています。再び他の団体と異なる輝ける団体で存続するためには、ビジョンを持ち続けることです。そして自分たちのアイデンティティであるロータリアン其々が持っている共通の価値観、すなわち親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップの5つの中核的価値観を意識して行動することです。

ロータリーが初めて創られたのはお互い正直に語り合える楽しい仲間を作ること、つまり親睦からでした。そして己の利益だけでなく、人に良いことをする、いわゆる利他の心が奉仕になりました。それは自分を律し、品格を高めることとなり、高潔性を生み出しました。いろんな会員が増えることで寛容を必要として、多様性を育みました。ロータリアン一人ひとりが職業・地域社会のリーダーであることの自覚が必要となってきました。しかしロータリーのリーダーシップは支配型(牽引型)リーダーシップではなく、目標に向かって進む仲間を応援することです。管理・命令といった上から目線で指導する従来のリーダーと異なり、相手に対する思いやりや奉仕の精神を常に置くことが特徴です。トップダウンの一方通行でなく対話型のリーダーシップです。これをサーバント・リーダーと呼ばれています。利他を意識し、組織を己の力で支配しようとするサーバント・リーダーは組織に強い絆をもたらします。ロータリーならず一般企業でも新しいリーダー像として信頼され用いられています。この名称を作ったアメリカのロバート・グリーンリーフは「リーダーである人はまず相手に奉仕し、その後相手を導く」と著書にサーバント・リーダーについて書き残しています。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター 田中 正規



第2780地区横須賀RC「10,000メートルプロムナードグリーン作戦」に参加した横須賀市を拠点とした6ロータリークラブ、ローターアクト、ボーイスカウト、6高校からの621名の参加者

行動をもって「公共イメージと認知度の向上」を推進しましょう

イアンH. S. ライズリーRI会長は、「ロータリーとは何ですか?」という問いに「自らの「行動」によって答えましょう」と述べました。ロータリーの「公共イメージと認知度の向上」への取り組みにおいても、「ロータリアンの行動する姿」を見てもらうのが一番効果的であると実感しております。

私の所属する第2780地区横須賀ロータリークラブ(神奈川県)では、10年前より毎年「10,000メートルプロムナードグリーン作戦」を開催しています。地域の清掃ボランティア活動ですが、今年は3月12日の日曜日に実施。横須賀市に拠点を置く6つのロータリークラブ、ローターアクト、ボーイスカウト、6高校から総勢621名の参加がございました。この621名が6つの出発点に別れて一斉にスタート、清掃活動をしながらかつて市民と触れ合いながらゴール地点である横須賀港湾岸緑地である「海辺つり公園」を目指しました。清掃活動をする私達の行動を、昇り旗のロータリーの文字を、キャップについたロータリーのロゴをいったい、何千人、何万人の市民が見たことでしょうか。

私自身もこの活動をしていて、多くの市民の方と触れ合ったり、挨拶をしたり、そして人の目に触れている事を実感致します。人間の五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)の内、最も情報摂取量が多いのは全体の87%を占める「視覚」なのです。「ロレックス」は世界的一流の時計ブランドですが、「ロレックス」というと皆様はすぐに「腕時計」をイメージされるでしょう。

何故でしょうか? 腕時計は「行動」する人の腕にあるからです。つまり「行動性」があるため、他人の目に触れる機会が多いのです。一方、壁掛け時計は自宅の壁に固定されているため、他人の目に触れる機会が少ないのです。私達は行動する事によって、そしてその姿をより多くの人に見てもらふ事によって「公共イメージと認知度の向上」を推進して参りたいと存じます。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 渡辺 治夫



真言宗智山派別格本山 大須観音 北野山 真福寺 寶生院

2017~18年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会のご案内

大会第1日目 2017年11月18日(土)

- 14:00 地区諮問委員会

- 14:00 本会議 登録受付
- 15:00 本会議 第1日目開会
- 17:00 閉会・点鐘
- 17:20 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 受付
- 18:00 オープニング
- 20:00 閉会

大会第2日目 2017年11月19日(日)

- 9:00 本会議登録受付
- 10:00 本会議第2日目開会
- 12:10 RI会長代理主催顕彰昼食会
- 13:00 午後の部開会
- 15:15 記念講演
講師 池上 彰氏
- 17:00 閉会・点鐘

ファミリープログラム 2017年11月19日(日) 9:00~15:00 大須観音寶生院・ノリタケの森

会場

ウェスティン ナゴヤキャッスル
〒451-8551 愛知県名古屋市西区樋の口町3番19号
TEL 052-521-2121

登録料

〈本会議〉 会員12,000円 ご家族6,000円
〈RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会〉 会員20,000円

国際ロータリー第2760地区 2017-18年度 地区大会事務局

ホストクラブ/名古屋大須ロータリークラブ 〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目6-5 丸越ビル6F

地区大会事務局 TEL 080-3689-2760 E-mail chikutaikai17-18@nagoya-osu.org

名古屋大須RC事務局 TEL 052-251-0181 FAX 052-251-0337 E-mail office@nagoya-osu.org

Rotary
第2760地区



名古屋の中心で
世界の文化を
楽しみましょう!

第5回

World food + Fure-i Festa

ワールドフード+ふれ愛フェスタ

世界の子供たちに笑顔の未来を

期間

2017 10/14(土)▶15(日) 2日間

時間

10:00~17:00まで

場所

名古屋・栄 久屋大通公園
もちの木広場、希望の広場(噴水広場)
(名古屋テレビ塔下から広小路通りまで)



第4回の収益金は、「インドネシアの教育事情」と「ポリオ撲滅」支援基金といたしました。

ロータリーでは、ポリオ撲滅という最大のチャレンジを成し遂げるために、世界各地の会員とサポーターが力を合わせて活動しています。



第5回はフィリピン支援!!

世界の食や民芸品が
名古屋に大集合!!

入場無料!!
雨天決行(雨天中止!!)

歌や踊りなど
イベントも
盛り沢山!!

OS★Uは
ワールドフード+
ふれ愛フェスタの
国際交流サポーター
です!

昨年度入場者数
6万人突破!!

主催 国際ロータリー第2760地区ワールドフード+ふれ愛フェスタ実行委員会

協賛 国際ロータリー第2760地区(愛知県)全84ロータリークラブ

HP <http://www.rotary2760.org/wff/>

後援(予定) 名古屋市、中華人民共和国駐名古屋総領事館、在名古屋大韓民国総領事館、在名古屋カナダ領事館、在名古屋ブラジル総領事館、在名古屋ペルー共和国総領事館

問い合わせ先: WFF実行委員会事務局(RI第2760地区ガバナー事務所) メールアドレス: governor17-18@rotary2760.org

同時開催イベントの
お知らせ

世界大交流祭「ワールド・コロポ・フェスタ2017」がオアシス21「銀河の広場」で同時開催されます。こちらにも是非お立ち寄りいただき、世界の交流をお楽しみください! 楽しいスタンプラリーもご参加ください!

※民芸品・料理の写真は、一部内容が異なる場合がございます。 ※本イベントは雨天決行ですが、台風等荒天の場合は中止となる場合がございます。

イベントHP



2016年
会場の様子



第5回「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」 広告協賛申込書

※以下の項目はすべて必須です。すべてご記入ください。 [お申し込み締切日: 2017年8月31日]

ご参加を希望される方は、下記の必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

<協賛企画メニューー覧>
S~D・紙コップコースの6種類の中からご指定のコースに丸を入れてください。

Sコース [30万円] (社名ロゴ)	Aコース [20万円] (社名ロゴ)	Bコース [10万円] (社名ロゴ)	Cコース [5万円] (社名テキスト)	Dコース [3万円] (社名テキスト)	紙コップコース [10万円] 10口あたり1,000個 (社名ロゴ)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※価格は全て税込です。※S・A・B・紙コップコースに限り、協賛時には、企業ロゴをお早めにご準備ください。

ふりがな					
御社名(団体名)					
ご住所	〒 -				
ふりがな		ふりがな			
ご担当者名		部署名			
T E L		携帯番号			
メールアドレス		@		FAX	
御社ホームページ URL	※協賛いただいた企業様は、WFFホームページに協賛企業として平成30年6月30日まで掲載させていただきます。				
所属ロータリークラブ					

お申し込み先 FAX: 052-201-1670
お問い合わせ先 メールアドレス: governor17-18@rotary2760.org
お振り込み先 りそな銀行 名古屋支店
 ■口座番号: 普通 2694242
 ■口座名義: 国際ロータリー第2760地区 WFF実行委員会 委員長 加藤 一 (コクサイロータリーダイニイナナクゼロク ダブルエフ)

ご記入頂いた個人情報に関しては、個人情報保護方針に基づき適切に管理されます。お預かりする個人情報は、当実行委員会からのご案内・ご連絡など、業務上必要な範囲で活用させていただきます。法令に基づく開示要請を除き、あなたの同意なく個人情報を他社へ開示転売などを行うことはありません。お申し込みをもって、ご同意頂いたと見なします。また、お申し出頂いたときには、あなたの個人情報を削除いたします。

第5回 World food + Fure-i Festa ワールドフード+ふれ愛フェスタ



広告協賛募集のご案内

世界の子どもたちに笑顔の未来を

ロータリークラブはさまざまなテーマで奉仕活動に取り組んでいます。「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」の収益金はすべて奉仕活動に使われます。前回の収益金は、「インドネシアの教育事業」と「ポリオ撲滅」支援基金にいたしました。



第5回は
フリレン
支援!!

期間 2017/10/14(土)・15(日)の2日間
時間 10:00~17:00まで **場所** 名古屋・栄 久屋大通公園
 もちの木広場、希望の広場(噴水広場)
 (名古屋テレビ塔下から広小路通りまで)

主催 国際ロータリー第2760地区ワールドフード+ふれ愛フェスタ実行委員会
協賛 国際ロータリー第2760地区(愛知県)全84ロータリークラブ
HP <http://www.rotary2760.org/wff/>
後援 名古屋市、中華人民共和国駐名古屋総領事館、在名古屋大韓民国総領事館、在名古屋カナダ領事館、在名古屋ブラジル総領事館、在名古屋ペルー共和国総領事館

問い合わせ先: WFF実行委員会事務局 (R1) 第2760地区ガバナー事務所 メールアドレス: governor16-17@rotary2760.org

協賛いただいた企業様は、WFFホームページに協賛企業として平成30年6月30日まで掲載させていただきます。

同時開催イベントのお知らせ 世界大交流祭「ワールド・コラボ・フェスタ2017」がオアシス21「緑河の広場」で同時開催されます。こちらにも是非お立ち寄りいただき、世界の交流をお楽しみください! 美しいスタンプラリーもご参加ください!

協賛企画メニューー覧

①アーチ看板	②プログラム看板	③RC活動・コンセプト看板(大)	④RC活動・コンセプト看板(小)	⑤撮影用パネル
⑥ポリオ撲滅キャンペーン看板	⑦ステージ(もちの木広場)	⑧会場ガイド配布チラシ	⑨紙コップ	

※左右の柱にSコース10社、Aコース20社がそれぞれ入ります。
 ※Sコースは、幅25×高さ8cmの範囲まで。
 Aコースは、幅35×高さ5cmの範囲まで。

※(写真1枚につき2社)

紙コップ (1口お申し込みにつき1,000個)

多くのご参加をお待ちしております!

コース	金額(税込)	目標最低口数	社名のサイズ	広告媒体									
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
				アーチ看板	プログラム看板(大)	プログラム看板(小)	RC-コンセプト看板(大)	RC-コンセプト看板(小)	撮影用パネル	ポリオ撲滅看板	ステージ	会場ガイド配布チラシ	紙コップ
Sコース (社名ロゴ)	30万円	10	大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Aコース (社名ロゴ)	20万円	20	大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Bコース (社名ロゴ)	10万円	30	中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Cコース (社名テキスト)	5万円	50	小	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Dコース (社名テキスト)	3万円	50	小	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
紙コップコース (社名ロゴ)	10万円	3	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会員数及び出席報告 (2017年7月末)

7月会員数は、**91名増加**で4866名となり、目標とする会員増強3%以上の達成まで**あと52名**です。

	クラブ名	2017年7月1日		7月末日		入会			退会			例会数	7月出席率
		会員数	うち女性	会員数	うち女性	7月	うち女性	累計	7月	うち女性	累計		
南尾張分区	半田	60	4	60	4	1	0	1	1	0	1	3	100.00%
	常滑	41	0	41	0	0	0	0	0	0	0	4	94.35%
	東海	56	3	56	3	0	0	0	0	0	0	4	92.99%
	東知多	22	1	22	1	0	0	0	0	0	0	4	86.36%
	半田南	30	1	31	1	1	0	1	0	0	0	4	100.00%
	知多	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	4	77.38%
	大府	22	0	22	0	0	0	0	0	0	0	4	88.42%
	7RC	254	10	255	10	2	0	2	1	0	1		91.36%
西尾張分区	一宮	102	0	103	0	5	0	5	4	0	4	4	98.57%
	津島	66	4	67	4	1	0	1	0	0	0	4	96.85%
	尾西	21	1	21	1	0	0	0	0	0	0	4	95.24%
	一宮北	41	4	42	5	1	1	1	0	0	0	4	89.67%
	稲沢	46	1	46	1	0	0	0	0	0	0	4	92.54%
	あま	79	2	79	2	0	0	0	0	0	0	4	100.00%
	名古屋清須	32	2	33	2	1	0	1	0	0	0	4	86.61%
	尾張中央	31	0	31	0	0	0	0	0	0	0	4	92.19%
	一宮中央	45	6	45	6	0	0	0	0	0	0	4	92.22%
	9RC	463	20	467	21	8	1	8	4	0	4		93.77%
東尾張分区	瀬戸	59	4	60	4	1	0	1	0	0	0	4	100.00%
	犬山	53	0	55	0	2	0	2	0	0	0	4	100.00%
	江南	46	0	46	0	0	0	0	0	0	0	4	90.01%
	小牧	33	1	33	1	0	0	0	0	0	0	4	91.66%
	春日井	53	1	54	1	1	0	1	0	0	0	4	100.00%
	尾張旭	20	2	21	2	1	0	1	0	0	0	4	94.05%
	名古屋空港	53	1	53	1	0	0	0	0	0	0	4	97.05%
	瀬戸北	52	7	52	7	0	0	0	0	0	0	3	100.00%
	岩倉	12	1	12	1	0	0	0	0	0	0	3	94.44%
	名古屋城北	26	4	26	4	0	0	0	0	0	0	4	96.74%
	愛知長久手	19	5	19	5	0	0	0	0	0	0	3	91.23%
	愛知一列-Eクラブ	21	5	22	5	1	0	1	0	0	0	4	79.11%
	12RC	447	31	453	31	6	0	6	0	0	0		94.52%
西名古屋分区	名古屋	186	0	191	0	6	0	6	1	0	1	4	88.28%
	名古屋西	98	0	101	0	3	0	3	0	0	0	4	78.79%
	名古屋南	107	0	110	0	3	0	3	0	0	0	4	96.88%
	名古屋みなと	66	1	68	1	2	0	2	0	0	0	4	100.00%
	名古屋東南	78	6	80	8	3	2	3	1	0	1	4	83.62%
	名古屋中	132	0	134	0	2	0	2	0	0	0	4	97.33%
	名古屋瑞穂	64	0	64	0	0	0	0	0	0	0	4	95.24%
	名古屋大須	55	5	57	5	2	0	2	0	0	0	4	98.01%
	名古屋栄	88	0	98	0	10	0	10	0	0	0	4	91.58%
	名古屋名南	53	9	54	9	1	0	1	0	0	0	3	96.82%
	名古屋名駅	78	7	85	7	7	0	7	0	0	0	4	99.02%
	名古屋丸の内	45	6	45	6	0	0	0	0	0	0	3	95.16%
	中部名古屋みらい	22	7	24	7	2	0	2	0	0	0	2	67.50%
	13RC	1,072	41	1,111	43	41	2	41	2	0	2		91.40%

会員数及び出席報告 (2017年7月末)

	クラブ名	2017年7月1日		7月末日		入会			退会			例会数	7月出席率
		会員数	うち女性	会員数	うち女性	7月	うち女性	累計	7月	うち女性	累計		
東名古屋分区	名古屋北	103	0	105	0	2	0	2	0	0	0	4	98.80%
	名古屋東	89	0	90	0	1	0	1	0	0	0	4	90.80%
	名古屋守山	39	5	40	5	1	0	1	0	0	0	3	90.16%
	名古屋和合	96	0	98	0	2	0	2	0	0	0	4	81.15%
	名古屋名東	61	11	61	11	0	0	0	0	0	0	4	92.27%
	名古屋名北	34	5	34	5	0	0	0	0	0	0	4	93.99%
	名古屋千種	32	2	34	3	2	1	2	0	0	0	4	94.82%
	名古屋昭和	52	3	54	3	2	0	2	0	0	0	4	99.48%
	名古屋錦	31	10	31	10	0	0	0	0	0	0	4	98.11%
	名古屋東山	33	7	35	7	2	0	2	0	0	0	4	83.26%
	名古屋葵	19	0	19	0	0	0	0	0	0	0	4	65.79%
	名古屋アイリス	38	15	41	16	3	1	3	0	0	0	4	78.13%
	12RC	627	58	642	60	15	2	15	0	0	0		88.90%
東三河分区	豊橋	109	1	109	1	0	0	0	0	0	0	4	93.09%
	蒲郡	59	0	62	0	4	0	4	1	0	1	4	90.35%
	豊橋北	64	4	66	4	3	0	3	1	0	1	3	99.45%
	豊川	72	1	72	1	0	0	0	0	0	0	4	98.41%
	田原	44	1	44	1	0	0	0	0	0	0	4	97.73%
	豊橋南	55	0	55	0	0	0	0	0	0	0	4	95.72%
	新城	48	2	48	2	0	0	0	0	0	0	4	77.74%
	渥美	35	1	37	1	2	0	2	0	0	0	4	86.43%
	豊川宝飯	61	2	65	2	4	0	4	0	0	0	4	98.73%
	豊橋ゴールデン	64	2	64	2	0	0	0	0	0	0	4	92.72%
	田原パシフィック	45	1	50	1	6	0	6	1	0	1	3	86.56%
	豊橋東	43	1	43	1	0	0	0	0	0	0	4	93.45%
	12RC	699	16	715	16	19	0	19	3	0	3		92.53%
西三河中分区	岡崎	91	5	91	5	0	0	0	0	0	0	4	100.00%
	豊田	98	1	98	1	0	0	0	0	0	0	4	99.73%
	岡崎南	89	3	90	3	1	0	1	0	0	0	4	99.69%
	豊田西	100	0	101	0	3	0	3	2	0	2	4	100.00%
	岡崎東	54	1	54	1	0	0	0	0	0	0	4	99.03%
	豊田東	78	1	80	1	2	0	2	0	0	0	4	96.85%
	岡崎城南	65	0	64	0	0	0	0	1	0	1	4	90.33%
	豊田三好	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0	4	91.58%
	豊田中	50	8	52	8	2	0	2	0	0	0	4	98.51%
	名古屋宮の杜	42	0	42	0	0	0	0	0	0	0	2	75.00%
10RC	688	19	693	19	8	0	8	3	0	3	38	95.07%	
西三河分区	刈谷	89	6	92	6	3	0	3	0	0	0	4	100.00%
	安城	56	6	57	6	1	0	1	0	0	0	4	91.96%
	西尾	77	1	77	1	0	0	0	0	0	0	3	97.09%
	碧南	68	3	68	3	0	0	0	0	0	0	4	100.00%
	西尾一色	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	4	86.24%
	高浜	31	2	34	2	3	0	3	0	0	0	3	100.00%
	知立	59	0	59	0	0	0	0	0	0	0	4	100.00%
	西尾KIRARA	54	1	52	1	0	0	0	2	0	2	4	94.39%
	三河安城	63	6	63	6	0	0	0	0	0	0	4	96.11%
	9RC	525	25	530	25	7	0	7	2	0	2		96.20%
集計	クラブ数	2017年7月1日		7月末日		入会			退会			当月増減 (うち女性)	7月(84クラブ) 平均出席率
	84クラブ	4,775	220	4,866	225	106	5	106	15	0	15		

表紙の解説：豊田軟式少年野球クラブ新人戦大会開会式

豊田西ロータリークラブでは、平成24年から豊田軟式少年野球クラブ新人戦大会を共催支援しています。子供たちが一生懸命練習して、心と体を鍛え、力を合わせ頑張ることで心身ともに成長することを応援します。本年度は23チームが参加して、普段からの練習の成果を思う存分発揮して、元気いっぱいプレーし熱戦が繰り広げられます。



国際ロータリー第2760地区
2017-18年度ガバナー

神野 重行



ガバナー事務所

〒460-0003
名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階
TEL: 052-201-2760 FAX: 052-201-1670
E-mail: governor17-18@rotary2760.org
URL: <http://www.rotary2760.org/>

ロータリー財団

TEL: 052-211-2760 FAX: 052-211-0230
E-mail: fbranch@rotary2760.org

米山・青少年奉仕・青少年交換

TEL: 052-228-0808 FAX: 052-211-0230
E-mail(米山): ybranch@rotary2760.org
E-mail(青少年奉仕): youthservice@rotary2760.org
E-mail(青少年交換): yebranch@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL: 052-203-2760 FAX: 052-201-1670
E-mail: governor18-19@rotary2760.org